



益高進路便り ～自立への道程～

令和元年10月10日(木)

島根県立益田高等学校
進路指導部

■令和2年度 大学入試センター試験まで100日

多目的教室①の前のカウンターが100になりました。大学入試センター試験まであと100日です。3年生の皆さんにとって「まだ100日もある」なのか「もう100日しかない」なのか感じ方はそれぞれだと思いますが、時間は全受験生に均等にあります。それをどう使うかは皆さん次第です。今度の3連休には秋期特別補習も準備されていますので、有意義な3日間にして受験に臨みましょう。

これから面接や小論文の練習が必要な人、個人添削をお願いする人などいろいろな動きが出てきて先生方を頼ることもあるでしょう。益高の先生方はプロフェッショナルですので、皆さんの期待に応えてくれることでしょう。先生方は忙しい時間を割いて皆さんの指導に当たって下さいますので、先生方と相談して予定を立てて下さい。決して自分本位になったり、むやみに添削を頼んだりしないようにしましょう。教科の内容や勉強の仕方に迷っている人は教科面談も効果的だと思います。また、進路が決まった人は今まで多くの人に応援してもらったでしょうから今度は皆さんが応援する番です。『受験は団体戦』です。チーム益高で頑張り抜きましょう。

■英検2020 1 day S-CBT 第1回検定予約申込変更(2年生)

先日も進路情報共有会で説明した英検ですが、第1回予約申込期間が変更になりました。英検のHPなどで各自で確認して下さい。

「英検2020 1 day S-CBT」第1回検定(2020年4～7月試験実施分)

- 予約申込期間 受付終了日 11月11日(月) 17:00
- 返金申込 受付期間 11月5日(火) 16:30～11月11日(月) 17:00

■ノーベル化学賞受賞

今朝の新聞にノーベル化学賞が旭化成の吉野彰名誉フェローに決定というニュースが載っていました。出身は大阪府吹田市で、化学との出会いは小学3年生の頃。「化学は物が化ける学問だ」という言葉が好奇心に火をつけ、京都大学大学院修了後、大学には残らずに旭化成に入社したそうです。

吉野さんは研究者としての心構えを聞かれると「研究者は基本的に、一つは柔軟性と、もう一つは真逆の執着心というか、しつこく、しつこく最後まで諦めない。この二つが重要だ。一番難しいのは、剛と柔のバランスをどう取るか。固いばかりだとめげる、柔らかいばかりだと前に進まない。大きな壁にぶちあたったときも『まあ何とかなるわ』と。そういう柔らかさが絶対いるんじゃないかな」と言っておられたそうです。また、興味の対象は化学にとどまらず、歴史からスポーツまで幅広く「研究は専門的なことだけを考えてもなかなか答えが出てこない。広い視野で関心を持つことが大事だ」とも話しておられたようです。日頃の勉強にもつながることだと思います。益高からも様々な分野で活躍する人材が巣立ってくれることを期待します。

